

## 分科会のまとめ（報告）

## 【 テーマ 】

## 「景観保全について」

- ・日常生活にある景観、来訪者目線での景観に範囲を絞って、意見交換を行った。

## 【 開催内容 】

- 第1回7月12日（木）正・副分科会長の選出、課題の洗い出し、情報共有など
- 第2回9月14日（金）課題解決の方向性、まとめ

## 【 まとめ 】

## ●「日常生活（集落）にある景観」

※集落内、集落周辺の道路除草の現状を課題とし、維持管理の考え方を整理した。

- ①集落内の道路については、引き続き集落が中心となり維持管理する。
- ②集落周辺の市道については、過去の経緯や地域性があるため、管理者である市と集落が個別に協議し維持管理する。
- ③他地域で行われている「包括的な市道管理委託」については、地域の今後には有効な手段の一つであるため、管理者である市を中心に検討してもらう。

## ●「来訪者目線での景観」

※国・県道の除草の現状を課題とし、維持管理の考え方を整理した。

※地域内のビューポイントの現状を把握し、今後の活用などを整理した。

- ①幹線道路（国道291号、県道23、24号線）の除草・管理について、市と連携して新潟県に要望する。※要望書については、別紙のとおり
- ②ビューポイントは私有財産であるため、住民団体などが主体となり、引き続き交流事業などで維持してもらう。なお、スキー場山頂及びスキー場内の管理道路については市有施設であるため、ビューポイントとして活用できるよう行政で検討してもらう。

# (案)

平成30年10月 日

長岡市長 磯田達伸様

山古志地域委員会

委員長 樺澤和幸

## 要 望 書

当地域委員会では、今年度「景観保全」をテーマに分科会を設置し、地域住民の目線や来訪者の意見から課題を洗い出し、解決策を意見交換するとともに、地域委員会で協議を行い、下記のとおり「景観保全」に向けた要望をとりまとめましたので、早期実現に向けてご対応くださるようお願い申し上げます。

### 記

#### 1 要望個所

山古志地域内における次の道路沿線

- ・国道291号
- ・主要地方道 柏崎・高浜・堀之内線
- ・主要地方道 栃尾・山古志線

#### 2 要望内容

- (1) 道路除草について、6月と9月の年2回実施し、道路脇の維持管理と合わせて美化を図っていただきたい。
- (2) 水路の目詰まりによる冠水や地滑りの発生などの防災上の観点と美化の観点から、除草作業の際は集草をあわせて実施していただきたい。
- (3) (1) が実施できない場合、試験実施している除草剤散布による草の生育抑制作業が有効な手段であると考え、散布時期を早めに実施していただきたい。

#### 3 要望の背景

- ・要望個所の道路は、地域住民が通勤や通学、通院をはじめ日々の生活を送るうえで重要な道路であること。
- ・山古志地域は、「棚田、棚池の景観の美しい場所」、「錦鯉のふるさと（聖地）」など「日本の原風景」と称され、さらに平成28年度には農林水産大臣から「日本農業遺産」の認定（第1号）を受けたこともあり、一年を通じて多くの方々が美しい山古志の景観をイメージして訪れる場所であること。